



© C. Hanger/ICRC

赤十字国際委員会 (ICRC) × 上智大学 公開セミナー

ミャンマー・ラカイン州における人道危機

ミャンマーのラカイン州では、2017年8月に発生した武力衝突を受けて、60万以上の人々が国内の他地域や隣国バングラデシュへ避難しています。しかし、暴力の影響を受けた同州北部地域に残った住民たちは、いまだ安全や経済的保障、基本的な公共サービスへのアクセスが確保されず、コミュニティー間の緊張にさらされるなど、厳しい状況下に置かれています。本セミナーでは、赤十字国際委員会 (ICRC) より、現地の最新状況やニーズ、今後の課題等について講演するほか、バングラデシュ側で支援を展開している日本赤十字社とAAR Japan (難民を助ける会) が危機発生時から実施してきた支援活動について紹介します。また、外務省からはミャンマーおよびバングラデシュに対する日本政府の中・長期的な取り組みについて、上智大学からは現在直面している人道危機の課題や日本の役割について論じます。



© H.Y. Eain/ICRC



© R.R. Sircar/ICRC

2018.7.2(月)

18:00 ~ 20:00 (開場17:30)

上智大学四谷キャンパス

2号館17階国際会議場

(JR・地下鉄「四ッ谷」駅 徒歩5分)

主催：赤十字国際委員会 (ICRC)
上智大学国際協力人材育成センター
後援：外務省、日本赤十字社、
AAR Japan (難民を助ける会)

参加申込みはこちらからどうぞ
<https://eipo.jp/sophia/seminars/>

<要事前申込 / 入場無料>



◆登壇者◆ <言語:日本語・英語(同時通訳あり)>

長 有紀枝	AAR Japan [難民を助ける会] 理事長 (ファシリテーター)
ファブリツィオ・カルポーニ	ICRCヤンゴン代表部首席代表
片岡 昌子	日本赤十字社国際部国際救援課係長
中坪 央暁	AAR Japanバングラデシュ事務所駐在員
増島 稔	外務省国際協力局審議官
小松 太郎	上智大学総合人間科学部教授

<お問合せ> 上智大学国際協力人材育成センター
E-mail hrc-ic@cl.sophia.ac.jp



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY



ICRC